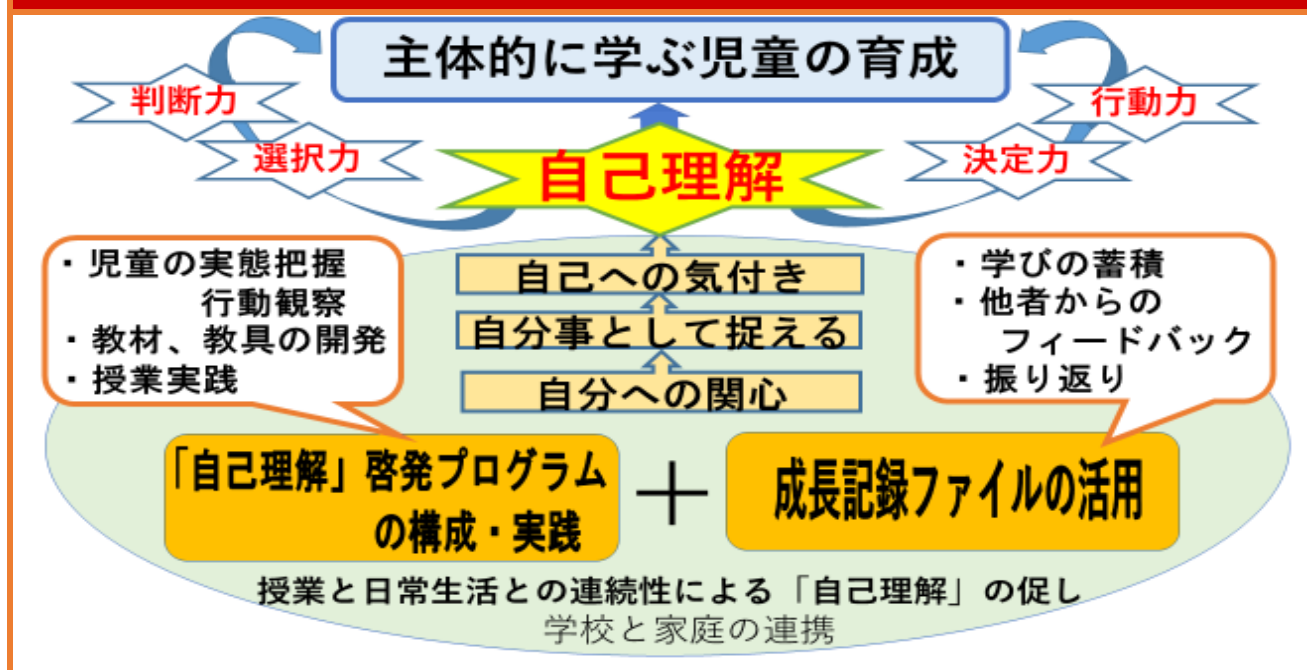


平成 30 年度	後期長期研修	教科・領域	教育相談
所属学校	糸満市立光洋小学校	氏名	比嘉 瑞乃
テーマ	自己への気づきを主体的な学びに生かす児童の育成		
サブテーマ	「自己理解」啓発プログラムの構成・実践と成長記録ファイルの活用を通して		
概 要	□豊かな自己実現のためには、生活への適応力とともに、自己を生かす力が求められる。 □自己と向き合い、自分を知ることによって今後の行動のあり方や生き方が見え、将来に続く主体的な学びが身につくものだと考える。 □本研究では、自己への気づきを促す指導として「自己理解」啓発プログラムの構成・実践、成長記録ファイルの活用を柱とし、授業と日常生活との連続性をもって実践を進める。		
キーワード	自己理解 自己理解啓発プログラム 気づき 主体的な学び 振り返り 成長記録ファイル 家庭との連携 特別支援学級 自立活動		

イメージ図



成 果

- 「自己理解」啓発プログラムを構成し、テーマに沿った教材・教具を開発し実践することで、児童に、様々な角度から自分を見つめ、考えさせることができた。
- 成長記録ファイルを活用した振り返りを通して、児童は自己への気づきを高め、目標に向かって進んで行動できるようになり、生活スキルも向上した。
- 家庭との連携のもと、学校・家庭で自己理解を促すフィードバックを続けることで、児童は自分自身を受け入れ、前向きに考え、行動できるようになった。